

第26課：んです、んですか、んですが

第26課把第20課開始整理的普通形，放進 **んです** 這個句尾。它不是簡單等於「因為」，而是說話人想把一句話變成說明、背景、補充，或希望對方解釋情況。

今課集中三個入口。**んです** 用來交代背景或加強說明。**んですか** 用來問對方原因、情況或表示關心。**~んですが** 用來先鋪墊自己的情況，再柔和地提出請求、相談或問題。

■ 今課目標

- 用普通形接 **んです**，表達說明、背景或語氣上的強調。
- 分清 **んです** 不是只翻成『因為』，而是把前面的內容作為解釋或背景提出。
- 用 **んですか** 問對方背後原因、情況，或在看見異常情況時表示關心。
- 用 **~んですが** 先說明自己的情況，再柔和地接請求、相談或問題。
- 清楚掌握名詞和な形容詞現在肯定接 **んです** 前要加 **な**，例如 学生なんです、静かなんです。
- 沿用第20至25課的普通形知識，不由ます形刪除來猜接續。

■ 今課的核心

んです 把前面的普通形內容包成一個說明。說話人不是單純報告事實，而是在補充背景、解釋狀況、回應對方疑問，或引出下一句。學習時先問自己：這句是否在說明背後原因或情況？如果只是普通報告，未必需要 **んです**。

三個句型的分工

句型	功能	例句
普通形+んです	交代背景、解釋情況、加強說明	今日は少し <u>頭が痛いんです</u> 。
普通形+んですか	問原因、問情況、表示關心	どうして <u>休むんですか</u> 。
普通形+んですが	先鋪墊，再提出請求、相談或問題	予約を <u>したいんですが</u> 、空いていますか。

一、接續入口：普通形接 んです

■ 先用普通形檢查，再接 んです

んです 前面用普通形。動詞、い形容詞、な形容詞和名詞都可以接，但名詞和な形容詞現在肯定很容易出錯。第20課學普通形時，它們現在肯定是 学生だ、静かだ。接 んです 時，不用 だんです，而要變成 学生なんです、静かなんです。這個 な 要反覆檢查。

■ 形式規則

んです 前面的做法

1. **第一步**：先寫出要說明的內容，並確認它是普通形。
2. **第二步**：動詞和い形容詞直接接 んです，例如 行くんです、寒いんです。
3. **第三步**：な形容詞現在肯定要加 な，再接 んです，例如 便利なんです、静かなんです。
4. **第四步**：名詞現在肯定也要加 な，再接 んです，例如 学生なんです、休みなんです。

接 んです 時，先判斷前面是動詞、い形容詞、な形容詞，還是名詞。動詞由辭書形／原形、ない形、た形等普通形進入，不由ます形刪除。

んです 前面的接續

前面類型	普通形	接 んです	檢查位
動詞，非過去肯定	行く	行くんです	直接接
動詞，否定	行かない	行かないんです	ない形直接接
動詞，過去	行った	行ったんです	た形直接接
い形容詞	忙しい	忙しいんです	直接接，不加 だ
な形容詞，現在肯定	便利だ	便利なんです	だ 變 な，再接 んです
名詞，現在肯定	学生だ	学生なんです	だ 變 な，再接 んです

■ 例句

1. 今日は早く帰ります。母の誕生日なんです。
→ 今天會早點回家。因為今天是媽媽生日。名詞 誕生日 接 んです 前要用 な。
2. この教室は使いやすいです。駅から近いんです。
→ 這間課室很好用。它離車站近。い形容詞 近い 直接接 んです。
3. 今週はあまり寝ていません。毎日宿題が多いんです。
→ 這星期不太夠睡。每天功課很多。這裡用 んです 補充背景。
4. この店は昼も人が多いです。とても有名なんです。
→ 這間店中午也很多人。因為很有名。な形容詞 有名 接 んです 前要用 な。
5. すみません、今日は部活に行きません。病院へ行くんです。
→ 不好意思，今天不去社團。我要去醫院。動詞普通形直接接 んです，說明不去的背景。

■ 練習

一、把提示改成 んです 前面的形式。特別留意名詞和な形容詞現在肯定要用 な。

- ① 行く → _____
- ② 行かない → _____
- ③ 忙しい → _____
- ④ 便利 → _____
- ⑤ 学生 → _____
- ⑥ 雨 → _____

二、んです：説明、背景、強調

■ 不是普通報告，而是補充背後情況

普通的 今日は休みます 只是報告今天休息。今日は休むんです 則像是在回應對方疑問，或補充背後原因，例如身體不舒服、有事、已經安排好。んです 常常出現在對方問了理由、看起來需要解釋，或自己想把事情說得更背景的時候。

んです 常見功能

功能	使用場景	例句
解釋原因	對方可能想知道為甚麼	今日は休みます。熱が <u>あるんです</u> 。

機能	使用場景	例句
補充背景	先交代一個情況，令後面更自然	来週引っ越します。駅の近くに <u>住んでいます</u> 。
加強說明	不是新文法，而是語氣上更有說明感	このかばんは軽いです。毎日使っているんです。

■ 例句

- すみません、あとで電話します。会議をしているんです。
→ 不好意思，稍後再打電話。正在開會。んです 說明稍後才打電話的背景。
- 今日はバスで来ました。自転車が壊れたんです。
→ 今天坐巴士來了。單車壞了。壞了是坐巴士來的說明。
- このノートを使ってください。字が大きくて見やすいんです。
→ 請用這本筆記。字大，容易看。い形容詞直接接 んです。
- 私はこの町が好きです。夜も静かなんです。
→ 我喜歡這個城市。晚上也很安靜。静か 是な形容詞，接 んです 前要用 な。
- 今日は弁当を持って来ました。学校の近くの店が休みなんです。
→ 今天帶了飯盒來。學校附近的店休息。休み 是名詞，接 んです 前要用 な。

■ 練習

二、按提示，用 んです 寫一句說明。後半句要自然解釋前面的情況。

- ① 今天坐巴士來。單車壞了。→ 今日はバスで来ました。

- ② 現在不出去。正在做功課。→ 今は出かけません。

- ③ 喜歡這間店。店員很親切。→ この店が好きです。

- ④ 今天不買飯。學校的食堂休息。→ 今日は昼ご飯を買いません。

- ⑤ 想早點回家。明天有測驗。→ 早く帰りたいです。

三、んですか：問原因、問情況、表示關心

■ 不是每一個問題都要用 んですか

んですか 常用在說話人看到、聽到或感覺到某些情況，想知道背後原因或細節。例如看見朋友臉色不好，可以問 どうしたんですか。它也可以表示關心。不過，若只是普通問資料，例如 何時ですか，未必需要 んですか。

んですか 的語感

用法	焦點	例句
問原因	為甚麼會這樣	どうして遅れた <u>んですか</u> 。
問情況	想知道背後發生了甚麼	何を探している <u>んですか</u> 。
表示關心	看到對方狀態不尋常	顔色が悪いですね。具合が <u>悪いんですか</u> 。

■ 例句

1. 今日は元気がありませんね。どうしたんですか。
→ 你今天沒甚麼精神。怎麼了？看到狀態不尋常，所以問背後情況。
2. こんなにたくさん資料を持って、どこへ行くんですか。
→ 拿著這麼多資料，要去哪裡？說話人看到情況，想知道原因或目的。
3. この箱は重そうですね。中に何が入っているんですか。
→ 這個箱子好像很重。裡面放了甚麼？
4. 今日は教室がにぎやかですね。何か行事なんですか。
→ 今天課室很熱鬧。是有甚麼活動嗎？行事 是名詞，接 んですか 前要用 な。
5. この道は夜も人が多いですね。有名なんですか。
→ 這條路晚上也很多人。很有名嗎？有名 是な形容詞，接 んですか 前要用 な。

■ 練習

三、看情況，用 んですか 問原因或情況。括號內是提示內容，先改成普通形。

- ① 朋友看起來很累。(昨日、寝ませんでした) → 昨日、

- ② 朋友拿著很多書。(図書館へ行きます) → 図書館へ

- ③ 課室很安靜。(テストです) → 今日、_____
- ④ 店前很多人排隊。(有名です) → この店は_____
- ⑤ 對方一直找東西。(何を探しています) → 何を_____

四、～んですが：先鋪墊，再柔和地開口

■ 先說自己的情況，再接下一步

～んですが 常用來先把自己的情況交代出來，再接請求、相談或問題。中文可以理解成『是這樣的，我想……』、『有件事想問……』。它令開口更柔和，但本課只學基本入口，不展開更後面的敬語或省略技巧。

～んですが 後面常接甚麼

後面方向	功能	例句
請求	先說明情況，再請對方幫忙	道が分からない <u>んですが</u> 、教えてください。
相談	先說明困難，再問意見	宿題が難しい <u>んですが</u> 、どうしたらいいですか。
問題	先交代目的，再問資料	予約をしたい <u>んですが</u> 、電話番号を教えてください。

■ 例句

1. すみません、駅へ行きたいんですが、この道でいいですか。
→ 不好意思，我想去車站，走這條路可以嗎？先說目的，再問路。
2. 日本語でメールを書いたんですが、少し見てください。
→ 我用日文寫了電郵，請幫我看一下。先交代情況，再請求幫忙。
3. 明日の予定がよく分からないんですが、もう一度説明してください。
→ 我不太明白明天的安排，請再說明一次。
4. この近くの図書館は静かなんですが、今日は休みですか。
→ 附近這間圖書館很安靜，但今天休息嗎？静か 是な形容詞，接 んですが 前要用 な。
5. 来週の月曜日は祝日なんですが、授業はありますか。
→ 下星期一 是公眾假期，會有課嗎？祝日 是名詞，接 んですが 前要用 な。

■ 練習

四、用 ～んですが 完成柔和的開口。後面已給出請求、相談或問題。

- ① 駅へ行きたい、道を教えてください → 駅へ _____、
道を教えてください。
- ② 漢字が分からない、教えてください → 漢字が
_____、教えてください。
- ③ 宿題が難しい、どうしたらいいですか → 宿題が
_____、どうしたらいいですか。
- ④ 明日は休み、授業はありますか → 明日は _____、授
業はありますか。
- ⑤ この教室は静か、ここで勉強してもいいですか → この教室は
_____、ここで勉強してもいいですか。

五、三個句型一起分辨

■ 看句子的任務

同樣是普通形加 ん，句子的任務不同。んです 是自己提供說明。んですか 是向對方要說明。んですが 是先提供一點背景，再打開後面的請求、相談或問題。分辨時不要只看中文翻譯，要看說話人想做甚麼。

同一個内容，任務不同

内容	んです	んですか	んですが
頭が痛い	頭が痛いんです。	頭が痛いんですか。	頭が痛いんですが、早く帰ってもいいですか。
有名	有名なんです。	有名なんですか。	有名なんですが、場所が分かりません。
休み	休みなんです。	休みなんですか。	休みなんですが、授業はありますか。

■ 練習

五、選擇 んです、んですか 或 んですが，並改成自然句子。留意句子任務和 的 位置。

① 解釋自己不去社團：今日は病院へ行く → 今日は部活に行きません。

② 看到朋友很累，想問原因：昨日、寝なかった → 昨日、

③ 先說自己不明白，再請老師再說一次：よく分からない →

_____、もう一度説明してください。

④ 解釋那間店很多人：有名 → あの店は人が多いです。

⑤ 先說明明天是休息日，再問有沒有課：休み → 明日は

_____、授業はありますか。

⑥ 問對方這裡是否安靜：静か → ここは_____

■ 常見錯誤

- **×** 学生だんです
○ **学生なんです**
名詞現在肯定接 んです 前，要把 だ 換成 な。
- **×** 便利だんです
○ **便利なんです**
な形容詞現在肯定接 んです 前，也要用 な。
- **×** 寒いなんです
○ **寒いんです**
い形容詞直接接 んです，不加 な，也不加 だ。
- **×** 行きますんです
○ **行くんです**
んです 前面用普通形。動詞非過去肯定用辭書形／原形。
- **×** 把 んです 每次都翻成因為
○ **先判斷它是在說明、問說明，還是鋪墊開口**
んです 的核心是說明功能，不是固定中文翻譯。

■ 練習

自己輸出：寫六句。兩句用 んです 說明背景，兩句用 んですか 問情況，兩句用 ~んですが 開口請求或相談。每句先在旁邊寫功能標籤。

- ① 說明背景： _____
- ② 說明背景： _____
- ③ 問原因或情況： _____
- ④ 問原因或情況： _____
- ⑤ 柔和開口： _____
- ⑥ 柔和開口： _____

整理：畫三欄。左邊寫 んです 的功能，中間寫 んですか 的功能，右邊寫 ～んですが 的功能。每欄至少寫兩句例句，並圈出名詞和な形容詞前的 な。
